

急性期・回復期・生活期それぞれの STの仕事とセラピスト間連携

- 日 時 2019年7月28日(日) 9:30～12:30(受付9:00)
- 会 場 金沢こども医療福祉センター
- 講 師 経田 香織 先生 (金沢医科大学病院)
梅木 祐子 先生 (恵寿総合病院)
徳田 紀子 先生 (二ツ屋病院)

講座 内容

今年度は「同職種連携」をテーマとしたシンポジウムです。

- 急性期・回復期・生活期で活躍している言語聴覚士から各病期における言語聴覚士の役割を学ぶ。
- 各病期の言語聴覚士が他の病期の言語聴覚士に求めている事と実際のギャップを知る。
- 各病期の言語聴覚士との意見交換を通してお互いの想いを共有しギャップを埋めていくことで、石川県内の患者さんにシームレスなりハビリを提供していく。

聴講に徹するもよし、積極的に意見を発信するもよしの研修会です。皆さまのご参加をお待ちしております！

<参加申し込み>

公益社団法人石川県言語聴覚士会ホームページよりお申し込み下さい
URL <https://st-ishikawa.com/>

<問い合わせ>

公益社団法人石川県言語聴覚士会 会員研修プログラムWG 藤田徹
E-mail ista_kensyuukyoku@yahoo.co.jp